

## 日中国交正常化50周年記念

漢字の異彩～和合の美～  
浜田和幸・張大順 「合文」書道展

会期 2022年 6月13日(月)～17日(金) 10:30～17:30  
(初日13日13:00より、最終日17日15:00迄)

イベント 6月13日(月) **開幕式** 15:30～

鼎談 『字魂 --- その前生後世』 14:00～15:00  
パネリスト:王敏、浜田和幸、張大順



**浜田 和幸** (はまだ かずゆき)  
1953年、鳥取県生まれ。  
国際政治経済学者。米国ジョージワシントン大学政治学博士。中国清華大学国家戦略研究院在外研究員。新日本製鐵、米国戦略国際問題研究所、議会調査局を経て、参議院議員に当選。総務大臣、外務大臣政務官、2020東京オリンピック招致委員等を歴任。現在、国際未来科学研究所を主宰。ベストセラー作家でもあり著書多数。最新作は『世界のトップを操るディープレディたち』。趣味の書道を通じて日中の文化芸術交流に尽力。全日中展顧問。



**張 大順** (ちょう たいじゅん)  
1962年中国西安市生まれ。  
甲骨文学者、書家篆刻家、ユネスコ平和芸術家(2019)、世界華人傑出芸術家(2000 中国文化部)、甲骨文習刻図案破訳者。来日30年一途に研究・模索、甲骨文書道独自の理論体系を確立。現代甲骨文書道の古典を創る「東京宣言」発表、甲骨文書道専門家百人育成プロジェクトや東京国際甲骨文芸術祭を実施。甲骨文書道と日本文化の融合を主な活動テーマとする。著書多数。海外華人書道家協会連合主席、中国甲骨文芸術学会副会長、安陽学院特任教授、全日本華人書道家協会副主席、日本甲骨文書道研究会会長など。

**王敏** (わん みん)

中国出身の作家、文学研究者。法政大学名誉教授、拓殖大学国際日本文化研究所客員教授、昭和女子大学国際文化学科客員教授。研究テーマは周恩来研究、治水神・禹王信仰研究、文化関係研究、比較文化研究、国際日本学研究、宮沢賢治研究。

## 会場



中国文化センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F

ご覧ご批正下さいますようお願い申し上げます。尚、ご祝儀等は謹んでご遠慮申し上げます。

本展は感染症等の予防対策を施し、皆様に安心してご鑑賞頂ける環境を整えて開催いたします。会場内では、必ずマスクをご着用になり、人と人の間隔を空けてのご鑑賞にご協力をお願い申し上げます。

【主催】日中書画印研究会

【共催】中国文化センター、日本甲骨文書道研究会、安陽学院、海外華人書道家協会日本分会

【後援】中華人民共和国駐日本大使館文化部、(公社)日中友好協会、日中友好議員連盟、(一社)日中協会、周恩来和平研究所、(公財)日中友好会館、(一社)東京華僑総会、日本書鏡院、甲骨文書道亀鑑塾、美術新聞社、安陽学院美術学院、日本華人文聯、全日本華人印社、全日本華人書道家協会、郭沫若文化研究会、全日本陝西経済文化交流協会、日本陝西聯誼会、日中交流研究所、丁鶴廬研究会、藝友齋、尚古書屋、公益法人亞洲文化藝術協會、株式会社アジア太平洋観光社、一帯一路促進会

【協賛】シマポンコーポレーション、青島ビール、古越龍山紹興酒

【メディア】書法報-書画天地、書画市場報、中文導報、日中商報、日本華僑報、CC大富、日本中文台Trip7.tv、亞洲週刊東京支局、華人頻道、日本僑報社、瑞寶企画、和華、麗華文創、海外書協芸術網、芸界網、中外文藝網、澳門新聞通訊社東京(MC 東京)、鄭州市榮通文化傳播有限公司、合同会社ZNCOR

【問合せ先】日中書画印研究会 Tel/Fax: 03-3937-5619

